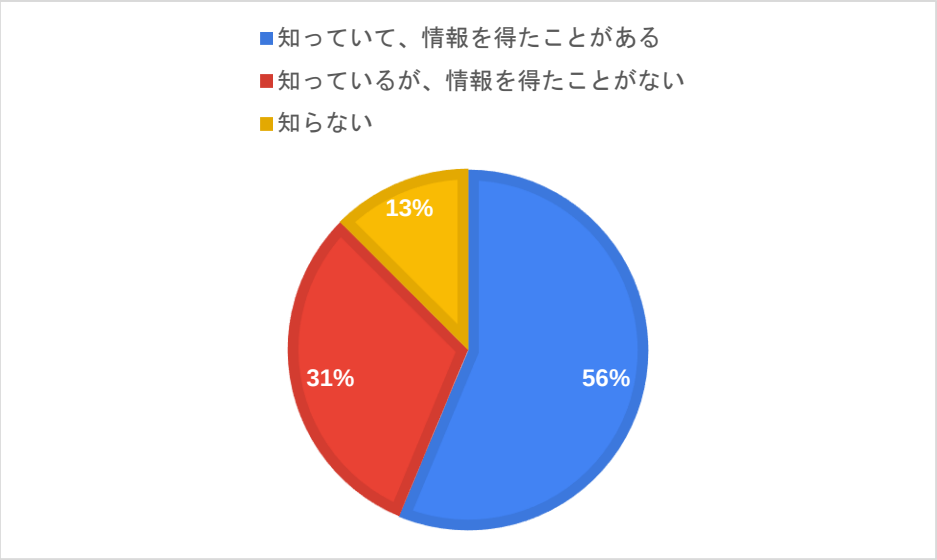
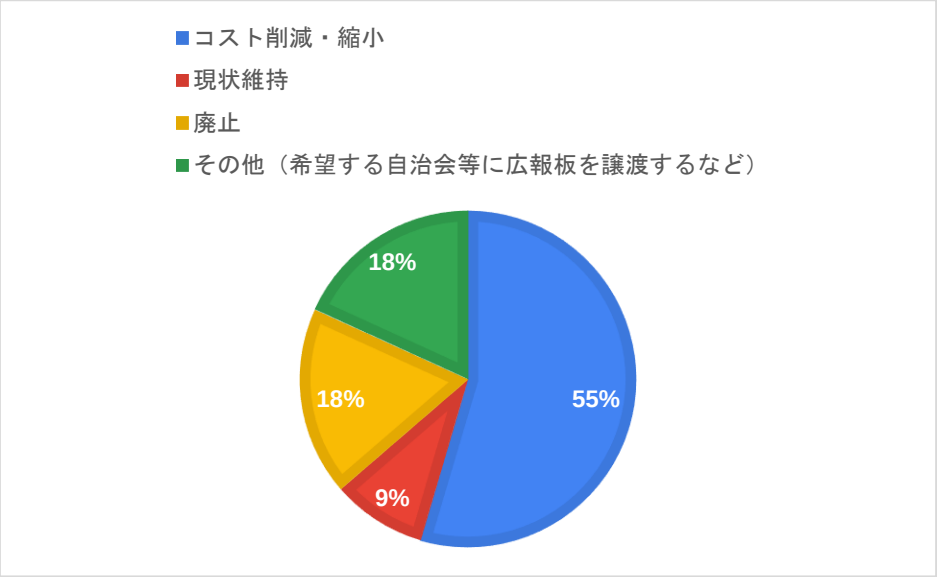
第４回広報モニターアンケート結果

調査期間：令和７年１月 24 日～2 月９日
調査方法：Google フォーム
調査対象　広報モニター20 人
回答数　12 人
※自由記述は原文ママ。ただし、「特になし」等は省略

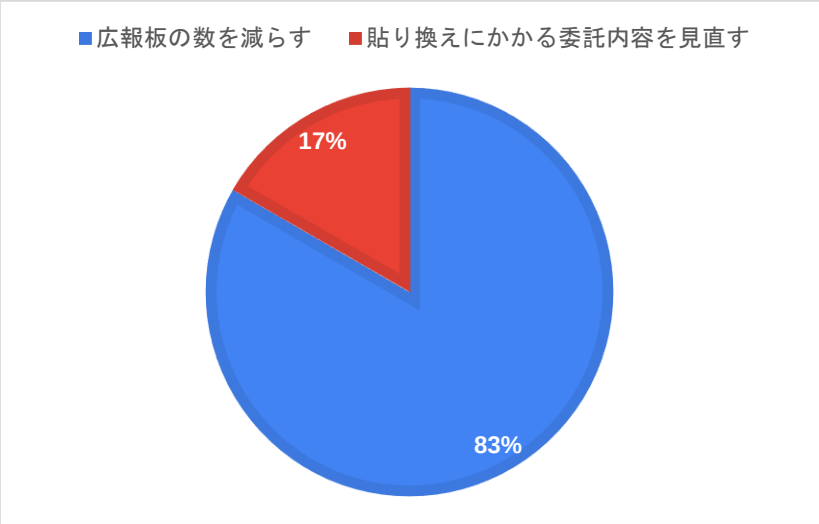
Q.市は、市内 235 か所に「宝塚市広報板」を設置し、イベントや市政情報に関するチラシ等を掲示しています。この広報板をご存じですか？



Q.見直しの方向性はどれが望ましいと考えますか？



Q. コスト削減・縮小の方法はどれが望ましいと考えますか？



Q.理由や具体例を教えてください。（自由記述）

・広報板がどこで誰に必要とされているのか次第な気がします。私は、普段の生活圏内で見た覚えがないのですが、高齢者の多い地域はよく見られているとかであれば、そういった箇所だけ残す対象にしておけば、コスト削減にはなる気がします。

・見てる人が少ないのに 400 万はびっくりです。殆どはネットには切り替えるべきです。宝塚のアプリを作り配信しましょう。いつまでもアナログではいけないと思います。

・広報板を見る人が少ないところの削減。

・情報を得るために広報板をわざわざ見に行き、足を止める人があまりいないのでは。全戸配布の広報誌やホームページ、SNS での情報発信で十分ではないかと思います。

・SNS を活用した告知の方が周知されやすいのでは。その場所に行かないと得られない情報よりも既存の Line アカウントから通知されるものの方が、心理的に参加しようかな、、という感じになりやすいように思われるためです。

・インターネットで広報や情報も入ってくるので掲示板は張り替えのご苦労やお金を考えても廃止にしてもいいかと思います。

・私は散歩の途中で目に止まることが多く、興味あるものは立ち止まって読みます。他にも犬の散歩や決まった時間に歩いている方が見ているのを見かけるので、ある程度の需要はあるのかなと思います。とすれば、廃止というよりはコストの見直しができるならそちらの選択の方が良い気がします。（例えば自治会に委託するとか）

・直ちに全ての広報版を撤去することは難しいと思われるため、利用者数や設置場所等を精査の上、縮小する方向性が良いのではと考えます。

・現状の掲示板は、様々なチラシが貼られており、意識的に見ないとあるイベントを見つけることがあるので、雑然ではなく、分かりやすく分類別の貼り方も必要で、そのためには見る側の視点を自治会